



RT521R型 電位計

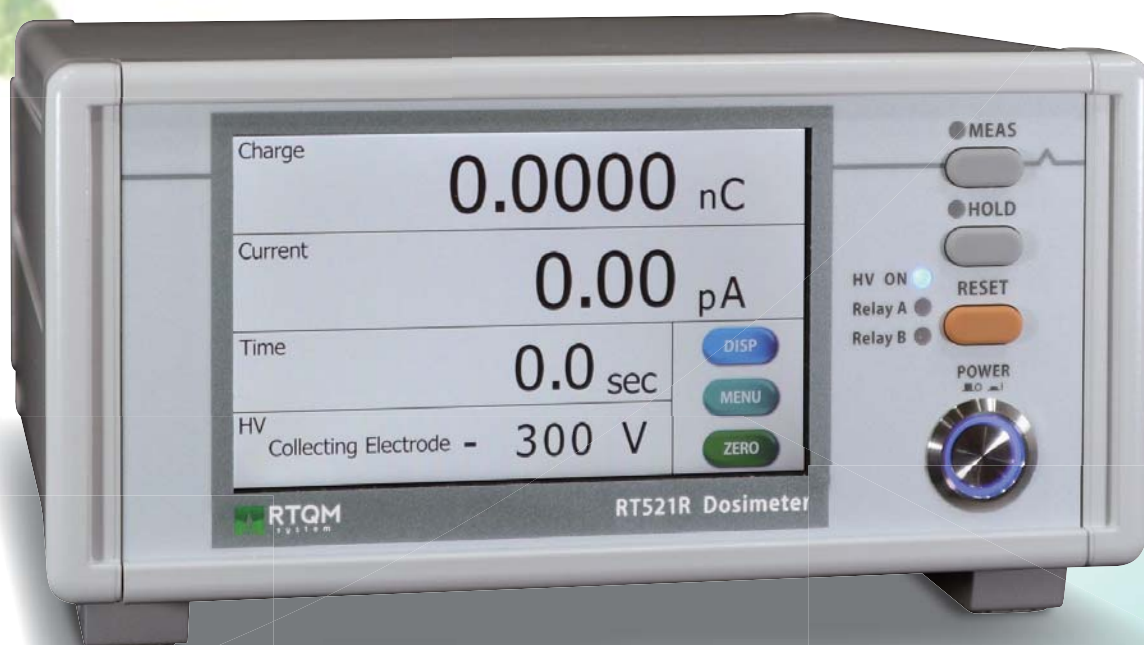
積算線量を 高精度測定



液晶モデル新登場

2台を同期使用可能

RTQMシステムと連携可能



RT521R型 電位計

特長

- 単レンジ式だからできた6.5桁測定の高精度。7.5桁と5.5桁の表示桁数も選択可能。
- 電荷の測定に電流積算方式を採用。温度係数や経年変化が小さくパルス放射線も正確に測定できます。
- 2台で2ch線量計として使える同期端子を装備。



表面



裏面

概要

- これまでの電位計は2～3レンジ切換式が殆どでしたが、RT521R型電位計はレンジ切換の無い単レンジ式です。
 - RT521R型電位計は2017年に日本医学物理学会が発表した電位計ガイドラインやIEC60731規格への適合を目指しています。
- また、恒温槽を用いた温度係数検査データ(15℃～35℃における4℃ピッチのゼロドリフトと上限の1/2の電流の変動)や直線性検査データを全製品に添付するなど、厳格な品質管理を実施しています。

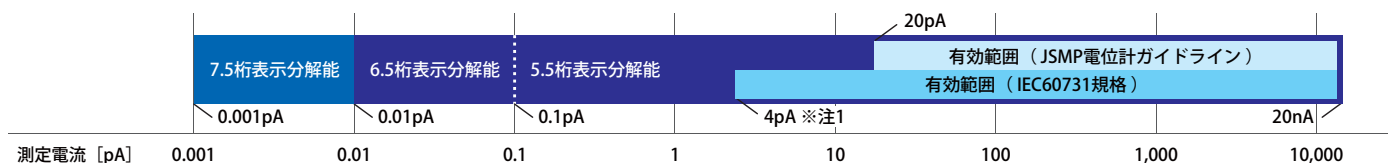
標準付属品	オプション
<ul style="list-style-type: none"> ■日本語エクセルアドインソフト ■USBケーブル ■電源ケーブル ■アルミケース (電位計本体と電源ケーブルの他、電離箱、電離箱用延長ケーブル、USBケーブル、同期ケーブルなどを収納できます) 	医用原子力技術研究振興財団によるJCSS校正 (Co60) 同期ケーブル 電離箱用延長ケーブル

仕様

No.	型名	RT521R型	No.	指示値の有効範囲 (入力の定格範囲)	電流	±20pA～±20nA (1000:1の範囲) <ガイドライン:10:1以上の範囲> ※注2	No.	最小表示分解能	7.5桁表示	0.001pA	
1	用途	リニアックおよびX線診断用	3	電荷は50秒測定値	電荷	<ガイドライン:10:1の範囲> ※注2	4	電流	6.5桁表示	0.01pA	
2	測定レンジ	電流 ±20nA 単レンジ 電荷 ±200nC、±2μC、±20μC、±200μC、±2mC、±20mCの6桁自動切換							5.5桁表示	0.1pA	
5	測定・表示方式	電流積算方式による電流と電荷または線量率と積算線量の同時表示									
6	表示器	5インチタッチ式カラー液晶表示器(800×480ピクセル)									
7	多チャンネル対応	同期端子を装備し2ch(2台)以上の同期測定が可能									
8	自動スタートストップ	可能(スタート電流とストップ電流を独立して設定可能)									
9	測定単位	電流	A								
		電荷	C								
		線量率	C/kg/sec、C/kg/min、C/kg/hour R/sec、R/min、R/hour Gy/sec、Gy/min、Gy/hour Gy·cm/sec、Gy·cm/min、Gy·cm/hour Sv/sec、Sv/min、Sv/hour								
		積算線量	C/kg R Gy Gy·cm Sv								
	接頭語	f p n μ m k M G									
10	ゼロ点ドリフト	最小定格入力電流に対し±0.1%以内 <ガイドライン:±0.1%以内> ※注2									
11	ゼロ点ドリフトの温度係数	最小定格入力電流に対し±0.015%/℃以内 <ガイドライン:±0.015%/℃以内> ※注2									
12	応答の温度係数	最大定格入力電流の1/2を測定時に±0.0025%/℃以内 <ガイドライン:±0.015%/℃以内> ※注2									
13	非直線性	最大定格入力電流の1/2に対し全有効範囲で±0.1%以内 ※注1 <ガイドライン:±0.2%以内> ※注2									
14	長期安定性	電位計校正数の変動が±0.1%/年以内 <ガイドライン:±0.2%/年以内> ※注2									
15	安定化時間	起動後15分～6時間の電位計校正数の変動が±0.02%以内 <ガイドライン:±0.2%以内> ※注2									
16	繰返し性	最小定格入力電流を10回測定時の相対標準偏差が0.1%以内 <ガイドライン:0.1%以内> ※注2									
17	応答時間	電流測定の90%応答時間が0.2～1秒以内 <ガイドライン:3秒以内> ※注2									
18	電流測定回路時定数	0.02秒 または 0.1秒									
19	電流測定値平均時間	0.1秒、0.2秒、0.5秒、1秒、2秒、5秒、10秒、20秒									
20	測定時間表示	0.1秒～999999.9秒 基準振動子精度は50ppm以内 <ガイドライン:時間表示分解能0.5秒 基準振動子精度100ppm> ※注2									
21	測定値更新速度	0.1秒 または 0.2秒 または 0.5秒									
22	データ出力速度	0.1秒 または 0.2秒 または 0.5秒									
23	ゼロ調整時間	50秒 または 200秒									
24	電離箱接続端子	三重同軸BNCコネクタ(2ラグ)									
25	高圧電源	0V または ±50～500V ±50V以上において精度±1%以内 <ガイドライン:±1%以内> ※注2									
26	外部インターフェース	RS232C・USB・Ethernet・Bluetoothを装備(いずれかを經由してPCからコマンドで制御可能) ※Bluetoothはアダプタユニットをリアパネルに取り付けています									
27	トリップ線量	積算線量にて設定可能									
28	トリップリレー	設定値の100%で動作するAと50%で動作するBを装備、専用のリレー接点出力端子を装備									
29	電源 / 消費電力	AC100～240V (-12～+10%)・50/60Hz / 10VA									
30	使用時の環境	気温:10～40℃、湿度:10～80%(結露が無いこと)、気圧:600～1200hPa									
31	大きさ / 重量	幅:210mm、奥行:230mm、高さ:115mm(折り畳み状態のレッグ寸法を含む) / 約2.8kg(本体のみ)									

※注1: ±20pA未満は±0.1%以内の不確かさで校正できません。
 ※注2: No. 3、10～17、20、25の各仕様項目において日本医学物理学会(JSMP)電位計ガイドラインの性能要件を<ガイドライン>と記述しています。

電流測定範囲



※注1: ±20pA未満は±0.1%以内の不確かさで校正できません。

※本器は日本製です(製造元: EMFジャパン株式会社)。上記内容の一部は予告なく変更される場合があります(2018年3月29日更新)。

代理店 (お問合せ先)

RTQMシステム株式会社

〒734-8551 広島県広島市南区霞1-2-3 広島大学 霞総合研究棟323
 TEL 082-257-1756 | FAX 082-257-1757 | <http://www.rtqm.net>